

事業所名

多機能型事業所 きら星

支援プログラム

作成日

令和7年

1月

24日

法人（事業所）理念		幼児期から青年期まで、切れ目のないメンタルヘルスと発達支援を目指す							
支援方針		自己理解が進められるように、一人ひとりに合った活動の提供をする							
営業時間		8時	45分	から	17時	45分	まで	送迎実施の有無	なし
支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	日常生活のためのライフスキル（食事や睡眠、身だしなみなど）の獲得							
	運動・感覚	コグトレなどを活用して、身体の使い方を学習する							
	認知・行動	活動を楽しむことで、モチベーションの維持につながる見通しを持った活動を行い、時間を意識する							
	言語 コミュニケーション	自分の思いを受け止めてもらえる体験を行う 視覚化されたルールなどを確認しながら、決められたコミュニケーションの練習を行う							
	人間関係 社会性	日常生活では関わりの少ない人と時間を共有することで、社会性を少しずつ身につけていく まずは、信頼関係を築き、話しやすい環境を整えていく							
家族支援		連携を密に図り、家族からの相談について、助言を行う				移行支援		卒業後の進路に向けて、支援学校や関係機関との連携を図る	
地域支援・地域連携		支援学校や医療機関と情報共有を行っている				職員の質の向上		職員研修の実施 業務改善を行い、働きやすい環境づくりを行う	
主な行事等		季節を感じられる活動の提供							